#### 議 事 概 要

会 議 名	令和 6 年度第 1 回阿久根警察署協議会
会議日時	令和6年7月17日 水曜日 午後3時から午後5時まで
会議場所	阿久根警察署会議室
出席者	1 警察署協議会 会長以下7人 2 警察署 署長以下7人

### (会議の概要)

- 警察署長からの管内概況説明 第 1
  - 警務課関係
  - 令和6年警察運営の基本方針・運営重点 (1)
  - 認定こども園園児の訪問 (2)
  - 生活安全刑事課関係
  - (1)県内の刑法犯認知件数及び検挙件数
  - 管内の刑法犯認知件数及び検挙件数 (2)
  - (3)特殊詐欺(うそ電話詐欺)の認知件数等
  - (4) 管内におけるうそ電話詐欺被害の状況(過去5年間)
  - ストーカー・DV事案発生件数(過去4年間) (5)
  - 交通課関係 3
    - (1)交通人身事故の発生状況
    - (2) 管内の人身事故の発生状況(過去5年間)
    - 管内の事故多発地点 (3)
    - (4) 県内の飲酒運転事故と検挙件数
    - (5)管内の飲酒運転の検挙件数
    - (6)「春の全国交通安全運動」期間中の活動等
  - 地域課関係
  - (1) 「あくね駅前こども祭り」におけるパトカー等の展示、広報啓発
  - (2) 触れ合い活動の実施
  - 5 警備課関係
  - (1)
  - 獅子島における環境大臣の警護 災害装備資機材習熟訓練の状況 (2)
- 第 2 委員からの意見・質疑・要望等
  - 生活安全刑事課関係
    - 〈質疑〉 昨年10月、「鹿児島県警が速やかな捜査書類の廃棄を促す内部文書を作 成し、組織の利益を優先しているのではないか。」と疑問視されています。 しかし、その翌月には適切な保存管理が必要との内容に改められたよう ですし、阿久根警察署でも引き続きそのような方針で捜査書類等の管理を
    - お願いします。
      捜査資料については、従来の内部規定等により、「作成・入手した所属 〈回答〉 において保管し、組織的に管理しなければならないこと。」が定められて おり、これまで、同規定に従い捜査資料の保管、管理を実施しております。 委員御指摘の内部文書は、昨今、報道で取り沙汰されているものと承知 しておりますが、これにつきましては、本来の趣旨とは異なる受け止めを 招くような表現であったため、翌月に同内部文書を廃止して内容を改めた 新たな文書を発出しているところであります。これからも従来の規定及び 新たな文書に従い、適切な捜査資料の保管、管理を行ってまいります。
    - 出水警察署管轄ではあるが、バス通学をする女子高生を狙った変質者が 〈質疑〉 いると通報があり、被害者はとても怖い思いをしたと伺っております。対 応として私服警察が乗車したり、該当バス停等のパトロールを行っている と報告を受けています。阿久根警察署管轄での同様の通報があるのか。ま た警戒パトロールを行っているのかをお聞かせください。
    - 令和6年中に、当署管内において同様の事案届出や相談は受理していま 〈回答〉 せん。これまで、当署に寄せられた相談や発生した事案に対しては、必要 に応じて、都度、警戒等を実施しているところです。今後、当署管内にお 要望にあった事案と同種の相談、通報等があった場合には、これま でと同様、適切な警戒措置等を講じてまいります。また、事案によっては隣接署にまたがる事案もありますが、そのような場合でも、隣接署と適時適切に連携を図り対処してまいります。

〈質疑〉

西回り自動車道阿久根インターチェンジ内で、出水方向から降りた車と 川内方向から降りる車が合流する地点は、出水方向からの車が優先で、川 内方向からの合流点には破線ラインで注意喚起を促してあり、 スムーズな

〈回答〉

内方向からの合流点には破縁フィンで注意喫起を促してあり、人ムー人な流れを想定されているが、川内方向からの車が右(出水方向)して東京の場合であると、一旦停止に出てしまう事がよくからと間く。一旦停止に出ているを検討していただきたい。 阿久根北ICの合流地点に関する内容ですが、現場を確認したところの出水方面からの道路が本線となっており、合流地点の手前で左カーブのないら本線道路が正面に見えますが、合流地点に向かないと本線道路がある。 道路から本線道路が正面に見えますが、合流地点に向かないと本線道路がある。 「大力では、大力である。」によります。 車の確認がしにくい状況でした。その要因は、そもそもの道路構造にある とうかがえましたので、道路管理者である国土交通省の方にも確認をしま したが、合流部は2本の道路が1本になるという特性上、阿久根北ICに限らず、川内、串木野、市来又は伊集院のICも同様の構造であるようです。道路管理者においては、合流地点に向かう道路に「合流注意」の路面 限らず 標示をしたり、運転手に道幅を狭く感じさせて減速を促す効果のあるドッ トラインを設けたりしているほか、お互い合流地点の手前で見えるように、 道路間の草も定期的に刈るようにするなど、できる限り対策は執っている とのことでした。今回、この合流部に一時停止の規制を設けてはどうかと いう御意見ですが、道路管理者、交通規制課とも検討しましたが、 では、事故防止の観点から、合流地点では優先意識を持たずに、お互し 注意して通行してもらうよう広報指導を実施していきたいと思います。 横断歩道前に歩行者がいても止まらない車が多い。特に報告があった。 お互いが

〈質疑〉

特に報告があった黒 ファミリーマート横の横断歩道は、自転車通学の学生利用がなかなか の浜ファミリーマート傾の傾断が追は、自転車通子の学生利用がなかなか 渡れないという。阿久根方面から坂を登るかたちになっていて、横断歩道 に気付きにくく、反対車線も長い直線でスピードを出して走る車が多いか らだろうと思う。片側が停まっても反対側が停まらず危険な状況もあるようです。横断歩道は、歩行右優先でもあり、この先に横断歩道があるとい 標識等の設置はできないか。

〈回答〉

要望のあった横断歩道付近の道路状況を確認しましたところ、御指摘の 阿久根市街地方面から長島町方面に向けては、坂を登り切った先 に横断歩道があり、坂の頂上付近まで進行しないと横断歩道の視認は難し この横断歩道の予告の路面標示をする場合、通常はダイヤマークを2 個設置するのですが、 この場所については道路状況を踏まえ、ダイヤマー クが3個設置されており、さらに、その手前には「横断歩道あり」という 路面標示もありました。また、長島町方面からの車線についても、 マークが2個と「横断歩道あり」の路面標示がされていました。 ですので マークがと個と「傾断多道のり」の時間標本がされていました。ですめて、ハード面については、通常の横断歩行者の安全確保のための対策は全て行われていました。ただ、やはり、どこの横断歩道もそうですが、横断歩道を渡ろうとしている歩行者等がいるのに止まらない車は一定数いると思います。当署としては、要望のあった場合とはなるなどので、選択では場合は、 ます。当署としては、要望のあった場所も含めて警らや交通取締りを行い、ドライバーに緊張感を持たせるとともに、様々な機会を通じて横断歩道での歩行者保護について周知を図っていきたいと考えています。ちなみに、自転車通学生がなかなか渡れない状況があるということでしたので、三笠中学校に通学状況等を確認したところ、この場所を通行する自転車通学生は3人で、そのうち2人が横断歩道を渡って通学するということでした。学校側に対して、このような御意見があったことを伝えた上で、改めて生徒にも安全指導をしていただくよう依頼もしました。

3 地域課関係

前回の令和5年度第3回協議会において栗野委員から、過去に阿久根警 〈質疑〉 察署の方々が高齢者の集まりなどで特殊詐欺防止のための寸劇等を行って 祭者の力々が高配名の集まりなどで特殊詐欺防止のための寸劇等を行うていて、その活動が大変好評だったとの意見が述べられました。新型コロナウイルス感染拡大を機にそのような催しは行われなくなったようですが、評判が良かった上に署員の皆さんも張り切って取り組んでおられたと聞きましたので、そろそろ再開されてはいかがでしょうか。 寸劇再開の御要望をいただき、ありがとうございます。委員が仰るとお

〈回答〉

#### 第3 その他

1 代表者会議報告

令和6年7月5日に開催された警察署協議会代表者会議に出席した委員から次の とおり結果報告があった。

出席したほかの委員の意見として

- ・ 事件報道のテレビを見ていた子供から「警察官も悪いことするよね。」 と言われ、返す言葉がなかった。
- ・ 将来のある若い警察官が一人もやめることなく、警察官の仕事に誇りを 持ってほしいと思っている。
  - 若い警察官を守るための対策を幹部は執ってほしい。

# 等の意見が印象的だった。

委員自身の意見として

- ・問題や事件が起きたときは早めに対処してほしい。
- 世間的には今回の事件で警察官のイメージが悪くなったが、ほかの警察官まで大きなくくりでまとめられるのは違うと思う。
- 私は地域の警察官によくしてもらいお世話になって助かっている。
- 再発防止の案として、頑張っている警察官を守るための新しいマニュアルを作ってほしい。
- いろんな部署があるので、一年に1回でも適性検査をして、能力を発揮できる部署に異動させてあげることも警察官の意識を高めることになるのではないか。
- ・ 信頼回復策として、コロナ前のように地域を見回ってほしいこと。地域 の方と会話を増やしてもっと接してほしいこと。

を伝えた。

警察署協議会は地域の意見を警察に橋渡しするもので、今までは協議会が決まってから皆さんに意見を聞いていたが、会議(代表者会議)でいろんな方の意見を聞き、日頃から委員としての意識を持っていなければいけないと反省した。

- 2 能登半島震災被災地特別派遣職員による体験談発表
  - 当署から石川県へ特別派遣された地域課員と交通課員による体験談を発表した。
- 3 速度取締り指針の説明
  - 交通課長において阿久根警察署速度取締り指針について資料に基づき説明した。 指針に対する意見等はなし。

## 第4 警察活動の紹介

当署管内に居住し、本県警察嘱託警察犬指導手である竹原氏に依頼し、警察犬による追及、捜索訓練を紹介した。